

明日をひらく都市



YOKOHAMA 1

広報よこはま

2026



安心・安全のまち 横浜へ

横浜消防×**119**

ドラマ エマージェンシーコール

新春のご挨拶

あけましておめでとうございます。市民の皆さんにとって、2026年が健やかで希望に満ちた一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

2025年12月、青森県東方沖を震源とする震度6強の地震が発生しました。2年前の元日には能登半島地震が起こり、尊い命が失われ、多くの方が今も困難な生活を余儀なくされています。被災されたすべての皆さんに、改めてお見舞いを申し上げます。相次ぐ大地震は、災害への備えが日々の安心そのものであることを、私たちに教えています。

横浜市は、26~29年度に重点的に進める取組をまとめた「横浜市中期計画2026~2029(素案)」を公表しました。22~25年度の同計画では、「子育てしたいまち」を基本戦略として施策を進めた結果、子育て世代の転入超過数が過去20年で最も多くなりま

した。歳出改革にも継続的に取り組み、4年間で645億円の財源を創出しました。

新たな中期計画では、市民生活の「安心・安全」と、横浜の持続的な「成長・発展」を戦略に位置付け、子育て世代を含むあらゆる世代に選ばれ、信頼される都市づくりをめざします。その基盤となるのが、防災・減災への取組です。特に地震対策では、「実効性の高い防災」を重点に、住宅の耐震化、避難所の環境改善や備蓄の充実、救急体制の強化、広域防災拠点の整備などを進めます。

さらに、医療、防犯、子育て、地域の移動手段など、日常の暮らしを支える施策と防災を一体で進め、安心と安全を実感できる横浜をめざします。

本年も、市民の皆さまの声を大切にしながら、市政に力を尽くしてまいります。

横浜市長 山中竹春

横浜市版

16面 街を彩る華やかな巨大ランタンオブジェを巡ろう！ 横浜春節祭2026

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時~21時）
045-664-2525 045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

- 平日8時45分~17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
- 毎月第2・4土曜日 9時~12時
(戸籍課・保険年金課・こども家庭支援課の一部の業務)

横浜市データ
2025年
12月1日現在

人口 3,771,335人
世帯数 1,839,285世帯
横浜市 推計人口・世帯 検索

●1月号は、12月11日時点の情報に基づき作成しています。●開館時間や休みなどは各問合せ先に確認してください。●紙面上の人口・世帯数は国勢調査2025の結果が公表されるまでの暫定数です。

●収集した個人情報や意見は「個人情報の保護に関する法律」に従い、目的の範囲内で適正に管理・利用します。

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

命とくらしを守る、災害に強い横浜へ

横浜

横浜市消防局を舞台にしたドラマ『119 エマージェンシーコール』。人命救助の最前線に立つ人々の活躍をリアルに描きながら、緊迫した場面だけでなく、人と人とのつながりや、命に向かう思いが描かれています。

今回、スペシャルドラマの放映を機に、出演者の清野菜名さんと佐藤浩市さんのお二人と横浜市長が対談。市民の安心・安全を守る横浜市の取組について語り合いました。



現場に息づく使命感

山中市長(以下山) 本日はお忙しい中、ありがとうございます。
お二人は、ドラマの中で横浜市消防局の指令管制員を演じられています。ドラマの撮影前には、本市消防司令センターを実際にご覧になったとのことですが、職員の活動を間近で見て、どのような印象を持たれましたか。

清野さん(以下清) 皆さんのお話を伺い、まず感じたのは、いきいきした姿と強い使命感でした。24時間体制という厳しい環境で、体力も精神力も求められますが、信念を持って業務に向き合っている姿が本当に頼もしかったです。ユニフォームを着させていただいた時、服に込められた責任感と誇りが伝わってきました。



佐藤さん(以下佐) 救急活動や消火活動の仕事は、普段は意識されにくいのかもしれません

が、安心や安全を支えるプロフェッショナルとして、本当に欠かせない存在だと改めて感じました。

山 一人でも多くの命を救うために懸命に動く一まさに横浜を支える“最後の砦”だと思います。



▲消火活動中の消防隊員

横浜の救急を支える、119と#7119

佐 今回のドラマ制作にあたり、横浜市消防局に全面的に協力していただきました。職員の皆さんの仕事や、直面している現状を、ドラマを通して少しでも多くの方に届けられたら、と思いながら撮影に臨んでいます。

山 横浜市では年間約25万件の救急出動があります。2024年は25.6万件と過去最多で、市民15人に1人が利用した計算になります。(3面参照)

高齢化や単身世帯の増加により救急需要は年々増えていますが、その一方で、軽症状の方の搬送が全体の約半数を占めています。重い症状の方のもとに確実に救急車が行けるよう、市では情報提供や相談体制の充実を進めており、市民の皆さんにとっても、救急車の適切な利用について知っていただく一助となれば幸いです。

清 昨年の連続ドラマを見た視聴者の方から、「実際に119番通報をすることがあったが、ドラマのおかげで、イメージがしやすくなり、落ち着いて伝えられた」という声をいただきました。

このお話を聞いて、ドラマが誰かの役に立てることの尊さを改めて感じました。

山 落ち着いて通報できることは、大切な命を守る力になります。胸の痛みや呼吸の苦しさ、意識がもうろうとするなど、緊急の症状があるときは、ためらわずに“119”で救急車をお呼びください。

一方、「救急車を呼ぶべきか迷う」という場合には、“#7119”(シャープナナイチイチキュウ)にご連絡ください。24時間365日いつでも、状況に応じたアドバイスや、受診先のご案内をしています。横浜市は、県内で初めて導入し、現在は全国へと広がっています。

消防×ドラマ 119 エマージェンシーコール

人と技術で命を守る

清 市民の命を守るという大きな責任を担いながら、日々、前向きに現場に立たれている皆さんの姿がとても印象的でした。その一つひとつの積み重ねが、たくさんの命を支えているのだと思いました。

山 救急需要が高まる中、一刻を争う場面も増えています。横浜市では、デジタルを活用した救命体制の強化に取り組んでいます。たとえば、現場の映像をリアルタイムで共有できるシステムを導入し、傷病者の状態を映像で確認しながら、より的確な指示が可能になりました。連続ドラマの中でも、このシステムを使っていただいていましたね。今後はドローンやAIの活用も進めながら、「救える命を守る力」を高めていきます。

佐 人の力と技術の力、両方が合わさることで、安心を支える仕組みは、より強くなるのだと感じます。安心や安全を支える仕事は、社会の土台となる、本当に大切な仕事だと思います。だからこそ、こうした取組が、多くの方に自然な形で伝わることが大事だと感じています。



清野菜名

1994年生まれ、愛知県出身。2007年デビュー。2014年映画『TOKYO TRIBE』でヒロインを演じ、第36回ヨコハマ映画祭最優秀新人賞を受賞。ほかにも第35回日刊スポーツ映画大賞 助演女優賞、第65回ブルーリボン賞 助演女優賞、第46回日本アカデミー賞 優秀助演女優賞を受賞。近年の主な出演作に、映画『キングダム』シリーズ、ドラマ『日曜の夜ぐらは…』『119エマージェンシーコール』などがある。

佐藤浩市

1960年12月10日、東京都出身。1980年、俳優デビュー以降、映画・ドラマ・CMなど幅広く活躍し、日本アカデミー賞最優秀主演男優賞を2度受賞するなど、数多くの賞を受賞。日本映画・ドラマ界を代表する俳優で、映画では『64(ロクヨン)』『Fukushima 50』、ドラマでは『鎌倉殿の13人』『どうする家康』などに出演し、近年も話題作に出演している。

結びに

山 では最後に、横浜市民やドラマを楽しみにしている方へのメッセージをお願いします。

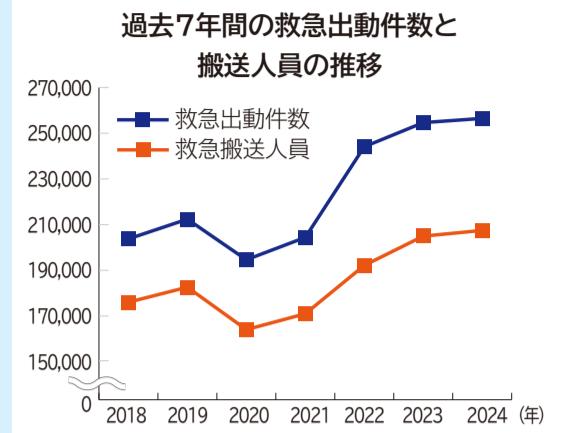


佐 今回のスペシャルドラマは、前作をご覧いただいた方にも、初めてご覧になる方にも、きっと楽しんでいただける作品になっています。これまでと同じように、2026年も新しい挑戦を重ねながら、その一つひとつの中で生まれる感動を、皆さんにお届けできたらと思っています。

清 一年ぶりに、スペシャルドラマとして戻ってくることができ、とても嬉しいです。私自身、この作品を通して、命を守る仕事の重みや、支える方々の思いに触れ、あらためて「人を想う気持ち」の大切さを感じました。この作品が、誰かを想いやる、やさしいきっかけになれば嬉しいです。

山 横浜の消防の現場が主役となるこの作品を、ぜひ多くの方にご覧いただきたいです。今日お二人のお話を伺って、あらためて、現場で命を支える仕事の重みを強く感じました。横浜市としても、現場をしっかりと支えながら、引き続き、安心と誇りのあるまちづくりを、市民の皆さんと一緒に進めてまいります。

横浜市の救急の現状(2024年)



- 救急出動件数は256,481件で、過去最多
- 市民の15人に1人が救急車を利用
- 搬送人員は207,472人で、過去最多

映像で安心、応急手当もサポート 『LIVE映像通信システム』

使用の流れ ※通信料は通報者負担となります。



ドラマ『119 エマージェンシーコール2026 YOKOHAMA BLACKOUT』

2025年1月期にフジテレビの「月9」枠で連続ドラマとして放送。横浜市消防局の通信指令センターを舞台に、指令管制員たちの“現実(リアル)”を描く。

1月3日に放送されるスペシャルドラマでは、横浜を舞台に、年末特有の慌ただしさから来る通報、AI導入の是非を巡る人間ドラマ、そして未曾有の大規模停電による多発通報という極限状況を背景に、指令管制員たち一人ひとりの「仕事と向き合う理由」と「人を助けるというこの意味」を深く掘り下げ、全員が総力を尽くしシリーズ最大の試練に立ち向かう姿を描く。



©フジテレビ

放送終了後よりTVer、FODで無料見逃し配信も実施

横浜市中期計画
2026~2029
素案公表

未来の横浜を皆さんと一緒につくる

計画の特徴

「市民の実感」を評価の軸に

2040年頃の横浜のありたい姿である都市像「明日をひらく都市」に向け、「市民生活の安心・安全」と「横浜の持続的な成長・発展」を目指します。

「市民の皆さんの実感」を計画の最上位の目標に設定し、皆さんのがんを受け止め、市民目線の市政を基本に、魅力ある横浜の未来を創造していきます。

戦略

市民生活の安心・安全 × 横浜の持続的な成長・発展

市民生活の安心・安全

あらゆる世代・多様な市民の皆様が安心・安全を基本に、自分らしくいきいきと暮らすことのできる「住みたい・住み続けたいまち」を目指します



横浜の持続的な成長・発展

世界をリードする都市として持続的に成長・発展することで未来に希望を抱くことができる「選ばれるまち」を目指します

総合的な取組

14の政策群と33の施策群

1 人の心 毎日の安心・安全

- 施策群 1 防犯、歩行者の安心・安全
- 施策群 2 インフラ施設の安全確保

2 防災・減災

- 施策群 3 地震防災対策
- 施策群 4 風水害対策

3 医療・保健

- 施策群 5 医療・救急・保健

4 こども・子育て

- 施策群 6 子育て支援
- 施策群 7 保育・幼児教育
- 施策群 8 こどもの体験機会づくりと居場所の充実
- 施策群 9 困難な状況にあるこども・家庭への支援

5 教育

- 施策群 10 教育環境の整備（ソフト・ハード）
- 施策群 11 安心して生活できる学びの環境づくり
- 施策群 12 学力の向上
- 施策群 13 教職員

6 高齢・長寿

- 施策群 14 高齢者支援
- 施策群 20 市民の移動手段の確保

7 障害児・者

- 施策群 15 障害児・者支援

8 暮らし・コミュニティ

- 施策群 16 地域の生活環境
- 施策群 17 学び・交流を支える地域の情報拠点
- 施策群 18 多文化共生
- 施策群 19 困難を抱えた人の支援

9 交通

10 にぎわい・スポーツ・文化

- 施策群 21 観光・MICE
- 施策群 22 スポーツ
- 施策群 23 文化芸術

11 産業

- 施策群 24 経済成長
- 施策群 25 地域産業

12 まちづくり

- 施策群 26 都心部・臨海部のまちづくり
- 施策群 27 郊外部のまちづくり

13 環境との共生

- 施策群 28 カーボンニュートラル
- 施策群 29 GREEN×EXPO 2027
- 施策群 30 循環型社会に向けた取組

14 みどり

- 施策群 31 公園・動物園
- 施策群 32 都市農業
- 施策群 33 みどりの保全と創出



横断的な取組

横浜の成長・発展に向けた「明日をひらく都市プロジェクト」

循環型都市への移行

観光・経済活性化

未来を創るまちづくり

パブリックコメントを実施します！
皆さんの意見をお聞かせください

1月5日(月)~2月27日(金)



詳しく述べ

今後のスケジュール

2026年5月頃

●原案の策定

※策定した原案は、議案として提出する予定です。



市情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています
市外局番は「045」です

募集

横浜市会計年度任用職員募集中

問合せ等
詳細は
こちら



住宅政策審議会 市民委員 募集

選考2人。任期は2026年3月から2年間。詳細はWEBで
申2月2日まで
問建築局住宅政策課(TEL 671-2922
FAX 641-2756)

横浜市青少年指導員 募集

青少年を対象とした体験活動の場の提供や社会参加への支援。18歳~70歳。任期は2026年4月から2年間。申込方法は問合せを。
申2月5日まで
問こども青少年局青少年育成課(TEL 671-2324 FAX 663-1926)

福祉・高齢

人工肛門・膀胱 初心者相談会 参加者募集

人工肛門・膀胱保有者と関係者、当日先着50人
日1月25日(日)13時30分~16時30分
所健康福祉総合センター
問オストミー協会(団体交流室内、TEL 475-2061 FAX 475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(TEL 671-3602)

障害者のためのパソコン講習会 パソコン整理術 参加者募集

15歳以上(中学生除く)、肢体・聴覚・内部・精神等障害者、抽選8人。費用等詳細は問合せかWEBで
日2月26日(木)・27日(金)13時~16時、全2回
所横浜ラポール
申2月20日まで

問障害者社会参加推進センター(TEL 475-2060 FAX 475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(TEL 671-3602)

中途失聴者・難聴者のための手話コミュニケーション教室 参加者募集

①入門②初級
18歳以上の聴覚障害者と関係者、各選考。詳細はWEBで

日①②とも4月4日~2027年1月23日の火・土曜13時30分~15時30分、全24回

所健康福祉総合センター

費1,500円

申2月9日までに往に必要事項、コース、年齢、聴覚障害級の有無を書いて、中途失聴・難聴者協会(〒222-0035港北区鳥山町1752、TEL 475-2064)

問申込先か健康福祉局障害自立支援課(TEL 671-3602 FAX 671-3566)

ひとり親家庭への貸付

①修学資金②修業資金③就学支度資金
4月に子どもが高校・短大・大学・大学院・専門学校等に進学予定の人。要事前相談(源泉徴収票か確定申告書と進学予定校の資料が必要)、審査あり。貸付限度額は問合せを。詳細は1月5日からWEBで
問こども青少年局こども家庭課(TEL 671-2390 FAX 681-0925)

ひとり親の親講座 オンライン開催

ひとり親家庭か離婚予定の親に各種支援情報を提供。事前申込制。詳細はWEBで
日2月18日(水)10時~13時
申2月12日まで
問こども青少年局こども家庭課(TEL 671-2390 FAX 681-0925)

講演・講座

講座「乳がんのギモン」 参加者募集

診療現場でよく聞かれる質問について医師・看護師が解説。当日先着150人
日1月26日(月)14時~15時30分
所市役所アトリウム
問市民病院(TEL 534-3601 FAX 316-6580)

講座「がん治療と栄養」 参加者募集

がん治療における栄養の大切さや治療中の食事等について医師が解説。抽選100人。詳細はWEBで
日2月17日(火)14時30分~15時50分
所戸塚区役所
申2月15日まで
問横浜医療センター(TEL 853-8355 FAX 853-8356)

薬物依存症者と家族 オープンセミナー

薬物依存について専門家の講演や当事者・家族の体験談など。抽選200人。詳細はWEBで
日2月22日(日)12時30分~16時30分
所横浜市社会福祉センター
申2月15日まで
問横浜ひまわり家族会(TEL 080-3488-1996 FAX 947-3975)か健康福祉局障害自立支援課(TEL 671-3602)

たつの会 手話講習会 参加者募集

①入門②基礎

18歳以上、各選考。①初心者②入門修了者。費用等詳細はWEBで

日①②とも4月から、全42回

所健康福祉総合センター

申2月6日まで

問たつの会(TEL 070-9165-7460)か健康福祉局障害自立支援課(TEL 671-3602 FAX 671-3566)

聴覚障害者協会 手話講習会 参加者募集

①入門②基礎③通訳Ⅰ④通訳Ⅱ・Ⅲ

各選考。①初心者②入門修了者③通訳者を目指す基礎修了者④通訳者を目指す通訳Ⅰ修了者。費用等詳細はWEBで

日5月から、①②全30回③④全39回

所横浜ラポールほか

申2月9日まで

問聴覚障害者協会(FAX 475-2112)か健康福祉局障害自立支援課(TEL 671-3602 FAX 671-3566)

結婚応援セミナー 参加者募集

①子に結婚を望む親など②結婚を希望する未婚者。事前申込制。詳細はWEBで

日2月7日(土)10時30分~12時②13時30分~15時

所日本丸メモリアルパーク会議室

申2月6日まで

問こども青少年局企画調整課(TEL 671-4281 FAX 663-8061)

催し

「みんなで知ろう、小児がんのこと」啓発イベント 参観者募集

写真展や子どもたちの絵画展示など

日2月14日(土)12時~15時

所新都市プラザ

問県立こども医療センター(TEL 711-2351 FAX 731-2761)

ヨコハマ市民まち普請事業 2次コンテスト 参観者募集

まちづくりの助成金対象提案の公開選考会

日1月25日(日)10時30分~17時

所市役所アトリウム

問都市整備局地域まちづくり課(TEL 671-2679 FAX 663-8641)

映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」観覧者募集

拉致問題や被害者家族の救出活動などを描いたドキュメンタリー映画を上映。当日先着120人

日1月22日(木)14時~16時

所神奈川県立地球市民かながわプラザ

問市民局人権課(TEL 671-2718 FAX 681-5453)

「にっぽん大使たちの視線2025」写真展 開催

駐日外交官38か国、57人の作品を展示

日2月4日(水)~8日(日)の11時~18時(4日(水)のみ14時開場)

所赤レンガ倉庫

問国際局政策総務課(TEL 671-4704 FAX 664-7145)

お知らせ

令和7年度 個人市民税・県民税・森林環境税(第4期)

①納付期限②納付方法のお知らせ

①2月2日(月)まで②スマホ決済、クレジット納付、ペイジー納付、口座振替

問居住区の区役所税務課か、財政局①税務課(TEL 671-2253 FAX 641-2775)
②徴収対策課(TEL 671-2255 FAX 641-2775)

軽自動車税(種別割) 口座振替開始のお知らせ

軽自動車税(種別割)が課税されている人。詳細は1月5日からWEBで

問財政局徴収対策課(TEL 671-2255 FAX 641-2775)

女性弁護士による法律相談会 開催

離婚・DVなど。各先着6人

日各13時~16時

①1月27日(火)②1月29日(木)

申①1月20日からTELで問合先へ
②1月22日からWEBで

問会場の市役所市民相談室(TEL 671-2306 FAX 663-3433)

悩みを抱える女性のためのホットライン

家庭の中で孤立を感じている人の相談に対応

日2月2日(月)~6日(金)の18時~20時。専用電話(みづら相談室TEL 534-9551)

問みづら(TEL 534-5274)かこども青年局こどもの権利擁護課(TEL 671-4288 FAX 550-3948)

住民票の写しなど証明書のコンビニ交付サービスの一時休止

日1月21日(水)終日

問市民局窓口サービス課(TEL 671-2176 FAX 664-5295)

「財政のあらまし(2)」の閲覧

令和6年度決算及び令和7年度上半期の予算執行状況。WEBからも可

所市役所3階市民情報センター、区役所広報相談係、市立図書館18館

問財政局財政課(TEL 671-2231 FAX 664-7185)

日時 所場所 費費用 保育 申込み 問問合せ WEBウェブページ 往復はがき はがき 必要事項 行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきは返信面を明記

市政へのご意見・ご提案

手紙

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット

市民からの提案 検索

広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。紙面や文字を拡大でき、記事内の二次元コードをタップするだけで、詳細ページがひらく。音声読み上げや多言語にも対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)

テレビ

ハマナビ tvk ± 18:00~18:30

YOKOHAMA My Choice!

FMヨコハマ ± 9:30~10:00

Public Service Announcement inter fm 89.7 ± 12:55~12:58

ラジオ



公共事業事前評価市民意見募集

- ①旧上瀬谷通信施設地区現地司令施設整備事業
- ②東戸塚小学校分校の整備事業及び東戸塚小学校の建替え等
- ③学校施設の建替事業(二谷小学校)
資料の閲覧は期間中WEBで
■①②③1月20日(火)~2月18日(水)
問①消防局警防課(TEL 334-6409 FAX 334-6710)②③教育委員会事務局学校計画課(TEL 671-3531 FAX 651-1417)

市民意見募集

- ①令和8年度環境衛生業務実施計画(案)
- ②令和8年度食品衛生監視指導計画(案)
- ③「防犯のまちづくり推進条例(仮称)」
及び「防犯のまちづくり推進プラン(仮称)」
資料の閲覧は期間中WEBで
■①②1月7日(水)~2月5日(木)
③1月9日(金)~2月22日(日)
問①医療局生活衛生課(TEL 671-2456 FAX 641-6074)②医療局食品衛生課(TEL 671-2459 FAX 550-3587)③市民局地域防犯支援課(TEL 671-3705 FAX 664-0734)

環境アセスメント図書の縦覧

(仮称)深谷通信所跡地公園整備事業及び(仮称)深谷通信所跡地墓園整備事業
環境影響評価準備書
意見書の提出は問合先へ
■1月15日(木)~3月2日(月)
所区役所企画調整係(戸塚・泉区)、問合先で
問みどり環境局環境影響評価課(TEL 671-2495 FAX 663-7831)

市民生活・needs調査に協力を

市民の生活意識等を把握するため15歳以上10,000人へ調査票を1月中に発送。インターネットか郵送で回答
問政策経営局経営戦略課(TEL 671-2010 FAX 663-4613)

都市計画審議会開催

まちづくりや緑地の保全などの都市計画について調査審議。傍聴抽選10人。オンライン配信もあり。詳細はWEBで
■1月23日(金)13時~16時(受付12時~12時30分)
所市役所市会議事堂
問建築局都市計画課(TEL 671-2657 FAX 550-4913)

施設から

横浜美術館

コレクション展「子どもも、おとなも!
つくるわたしが、つくられる」
■3月22日(日)まで
費500円
問TEL 221-0300 FAX 221-0317

三溪園

①盆栽展②初天神
詳細は1月5日からWEBで
■①1月11日(日)~25日(日)9時~16時
(25日(日)は15時30分まで)②1月25日(日)11時~11時30分
費900円
問TEL 621-0635 FAX 621-6343

にぎわい座

- ①にぎわい座 志ん輔三昧
- ②桂小すみ・国本はる乃二人会
- ③東家一太郎 うたって語って桜木町
- 各14時~16時①4月11日(土)②4月25日(土)③4月29日(水・祝)
- 費①②各3,500円③3,100円
- 申2月1日から会場のにぎわい座かWEBで
- 問TEL 231-2515 FAX 231-4545

横浜市歴史博物館

令和7年度市指定・登録文化財展
■1月31日(土)~3月15日(日)
費500円
問TEL 912-7777 FAX 912-7781

申告・納期限は
2月2日(月)まで

事業者のみなさんへ
市税の申告期限のお知らせ

eLTAXまたは郵送での提出にご協力ください。

対象	提出先・問合せ
給与支払報告書	財政局法人課税課 TEL 045-671-4471 FAX 045-210-0480
固定資産税 (償却資産)申告書	財政局償却資産課 TEL 045-671-4384 FAX 045-663-9347

高校生・大学生・大学院生のみなさん、進路の新しい選択肢を 海に関する仕事紹介セミナー in 海洋都市横浜

研究や技術開発のほか、造船、海運、物流、建設など、海に関する仕事は幅広い! 海洋産業の専門家による講演や、海に関する企業・団体の話を聞いて、将来の仕事やキャリアについて考えてみませんか。

【日時】1月31日(土)13時~17時 【会場】TECH HUB YOKOHAMA(西区みなとみらい2-2-1)

【対象】高校生~大学院生(高校生は保護者も参加可能) 【定員】40人(申込多数の場合は抽選) 【申込方法】ウェブで申込み

問合せ 海洋都市横浜うみ協議会事務局 TEL 045-671-3206(月~金曜9時~17時(土日祝・休日・年末年始を除く))
MAIL ss-kaiyotoshi@city.yokohama.lg.jp



申込みなど
詳しくはこちら



海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。

今回は、よこはま動物園ズーラシアと横浜市繁殖センター(旭区)からです。

ズーラシアと繁殖センターの取組

よこはま動物園ズーラシア・横浜市繁殖センター

ウェブ版では
抽選で
読者プレゼント
あり



よこはま動物園ズーラシアは、世界中の野生動物を、展示・飼育・繁殖している日本でも最大級の動物園です。同じ敷地内には横浜市繁殖センターがあり、国内外の希少な野生動物の飼育・繁殖に加え、精子・卵子・体細胞などの遺伝資源を凍結保存し、長期的な保全にも力を入れています。

繁殖センターでは、絶滅が危惧されるカンムリシロムク(ムクドリの仲間)の保全のため、育てた160羽を本来の生息地であるインドネシアに里帰りさせました。また、市内で地域絶滅の恐れがあるムカシツチガエルも繁殖に成功、かつての生息地への再定着を支援しています。

ズーラシアでは、絶滅の危機にあるツシマヤマネコを守るために、人工授精などの繁殖技術の確立を目指すとともに、ガイドや紹介パネルで普及啓発に取り組んでいます。さらに、地球温暖化の影響で数が減っているホッキョクグマの繁殖も

進めており、2024年11月に誕生した子グマの「ライ」が展示場中を駆け回り、プールに飛び込むエネルギーあふれる様子や、母グマ「イッちゃん」に授乳をねだり甘える、この時期限定の親子展示をご覧いただけます。

園内は世界の気候帯を再現した8つのゾーンに分かれ、オカピやテングザルなど希少動物を飼育しています。現在、干支展も開催中です。世界一周の動物旅行を、ぜひお楽しみください。

※繁殖センターは調査・研究を目的とした施設のため、一般公開はしていません。



▲ホッキョクグマの親子 ライ(左)とイッちゃん(右)
提供:よこはま動物園ズーラシア

よこはま動物園 ズーラシア

有料

【交通】相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・市営地下鉄「中山」駅下車。各駅からバスで「よこはま動物園」下車、駐車場(有料)もあり。【休館日】毎週火曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 ※臨時開園あり



問合せ よこはま動物園ズーラシア TEL 045-959-1000 FAX 045-951-0777

急な病気や事故…万が一の事態への準備はできていますか?

自分の意思を伝えるために備えよう

急な病気や事故などにより、意思表示ができなくなった時に備えて、緊急連絡先やかかりつけ医療機関などの情報を、事前に市に登録することができるサービス「ヨコハマあんしん登録」を開始しました。突然訪れるかもしれない「もしも」のために、自分の意思を伝える準備をしませんか。

「ヨコハマあんしん登録」利用の流れ

① 登録

スマホ・パソコンから登録

【対象】市内在住の65歳以上

※登録時に本人確認
書類が必要です。



登録できる情報(1つから登録可)

- かかりつけ医療機関
- エンディングノート・もしも手帳の有無、保管場所
- 本籍地・筆頭者
- 緊急連絡先
- 葬儀・遺品整理等の生前契約先
- 納骨先
- 遺言書の保管場所

終活で人生を安心して過ごす

何から始めるか迷ったら

「終活」と言われても何から始めればよいのかわからない…そんな声に応えて、備えておくと安心なことなどをまとめたリーフレットを、各区役所で配布しています。



終活の相談が気軽にできる

ヨコハマあんしん登録のお手伝い、終活の不安や疑問の相談、司法書士による専門相談を行っています。対面での相談も可能です。



あんしん終活相談センター

Tel 045-201-2045

MAIL a-shukatsu@yokohamashakyo.jp
(月~金曜9時~17時(土日祝・休日・年末年始を除く))

② 照会

もしものときに警察や消防、医療機関等が市に照会をします



③ 開示

登録された情報を市が回答します



※照会・開示は4月スタート予定

問合せ ヨコハマあんしん登録コールセンター Tel 0120-101-350 (月~金曜9時~16時(土日祝・休日・年末年始を除く)) Fax 045-664-3622

ひきこもり映画祭 in ヨコハマ 2026

入場無料

ひきこもり映画祭 in ヨコハマ 2026



【日時】2月1日(日)10時~15時30分 【場所】市役所アトリウム

上映スケジュール

10:00~11:15	NHKスペシャル「ドラマ こもりびと」	出演: 松山ケンイチ／武田鉄矢 ほか
11:20~11:50	避難できない~ひきこもりの葛藤~	ハートネットTV
12:00~12:40	カンパニュラの夢	出演: 宮地真緒／六角精児／山田ルイ53世 ほか
13:30~15:30	かがみの孤城 <small>事前申込制・先着240人 【申込期間】1月13日(火)9時~</small>	出演: 畠山愛理／北村匠海／芦田愛菜 ほか

©2022 「かがみの孤城」製作委員会

ひきこもり当事者・
経験者・家族の声が

巨大ポスターに

当事者や家族の葛藤、経験者の励ましの言葉など、心に響く「生」の声に触れてみてください。

【日時】1月25日(日)~2月1日(日) 【場所】市役所1階 展示スペースA

自分のこと、家族のことを
相談したいとき

ひきこもりに関する悩みや、本人への声かけ・接し方など、相談することができます。

ひきこもり相談専用ダイヤル Tel 045-752-8400 (月~金曜9時~12時、13時~17時(土日祝・休日・年末年始を除く))

問合せ 健康福祉局ひきこもり支援課 Tel 045-752-8463 Fax 045-664-0403

街を彩る華やかな巨大ランタンオブジェを巡ろう!

横浜春節祭

横浜春節祭2026

期間 1月20日(火)~3月3日(火)

主なエリア 横浜中華街、みなとみらい、
横浜駅、新横浜駅

横浜のまち全体で冬の大きなにぎわいを生み出す「横浜春節祭」を開催します。華やかな「巨大ランタンオブジェ」を都心臨海部の商店街や主要駅、商業施設など約60か所に設置し、一部の会場では獅子舞演舞を披露します。

「YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN×EXPO 2027」では、龍などの春節をテーマにした花火も打ち上ります。子ども向けの獅子舞体験やランタンの絵付け体験など、中華街の伝統文化を体験できる機会も盛りだくさんです。



詳しくはこちら



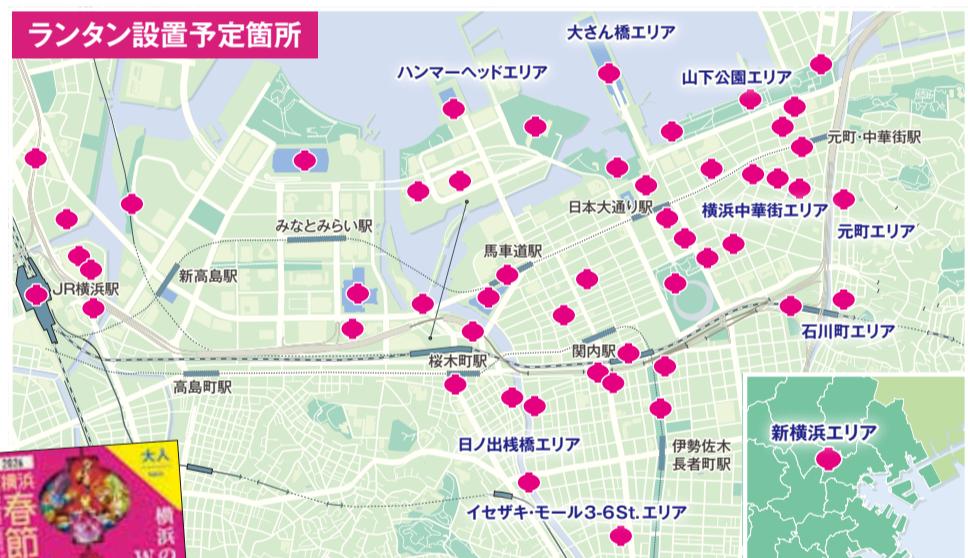
西遊記の雷音寺の
ランタン(イメージ)



街なかのランタンオブジェを巡って
スタンプラリーに参加しよう

ランタンオブジェを巡り、デジタルスタンプを集めると抽選で素敵な景品が当たります。横浜の街を巡り、食事や買い物を楽しみながら、ぜひ参加してください。

ランタン設置予定箇所



みなとぶらりチケットが便利でお得です

適用エリア内の市営バス・市営地下鉄や神奈中バスが1日乗り放題!



詳しくはこちら



▲獅子舞演舞



▲子どもたちの絵付けランタン

迫力満点の獅子舞演舞を市役所で

オープニングセレモニーでは、獅子舞演舞を披露します。

迫力ある演舞をぜひ間近で体感してください。

【日時】1月19日(月)11時~

【会場】市役所アトリウム



みなとぶらりチケットが便利でお得です

適用エリア内の市営バス・市営地下鉄や神奈中バスが1日乗り放題!

今年で40回目!

W春節

2月17日(火)からは伝統ある「横浜中華街の春節」も開催

問合せ 横浜春節祭実行委員会 **03-6271-4815** **03-6271-4731** (月~金曜10時~18時<土日祝・休日・年末年始を除く>)



横浜市LINE
公式アカウント

市・区からのお知らせを受け取れるほか、図書館の蔵書
検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



発行

政策経営局広報・プロモーション戦略課

横浜市役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10

045-671-2332 **045-661-2351**

045-671-2121 (代表)